



2021年8月17日

各 位

会社名	ビート・ホールディングス・リミテッド (URL : <a href="https://www.beatholdings.com">https://www.beatholdings.com</a> )
代表者名	最高経営責任者 (CEO) チン・シャン・ファイ (東証第二部 コード番号 : 9399)
連絡先	IR 室マネージャー 高山 雄太 (電話 : 03-4570-0741)

## CMWT及びInouに係るアプリケーションの提供停止に関するお知らせ

当社は、当社グループが保有する財布機能付き暗号メッセージャーCrypto Messenger Wallet (以下、「CMWT」といいます。)及びブロックチェーン・ベースSNSソフトウェアInou」に係るアプリケーション(以下、総称して「アプリ」といいます。)の提供を停止することを決定しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. アプリの提供を停止する理由

アプリの管理は、当社連結子会社であったBEATCHAIN SDN. BHD. (以下、「BCマレーシア」といいます。)が行っておりましたが、2021年8月10日付開示文書「特別損失の計上、クレジット・ファシリテーター契約の締結、有償ストック・オプションの償却及び子会社の異動に関するお知らせ」にて既報のとおり、BCマレーシアを譲渡することを決定し一体的にサービスを提供することが難しくなったため、今般、アプリの提供を停止することを決定しました。なお、当社グループは、引き続きCMWT及びInouを第三者にサブライセンス・売却すること、又は当社グループ内で更に開発し同様なサービスを再び提供することを検討していく予定です。

### 2. 対象となるアプリ及び提供停止日

当社グループが、現在、下記URLよりリリース・ダウンロード可能となっているアプリは、2021年8月31日よりご利用いただけなくなりますのでご注意ください。

#### ● CMWT

App Store

<https://apps.apple.com/jp/app/crypto-messenger-wallet/id1517169832>

Google Play

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.xinhua.cryptomessenger&hl=ja>

#### ● Inou

App Store

<https://apps.apple.com/jp/app/inou/id1518785809>

Google Play

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.inou&hl=ja>

#### ● Coin Partner Wallet

App Store

<https://apps.apple.com/jp/app/coinpartner-wallet/id1562619105>

Google Play

<https://play.google.com/store/apps/details?id=ios.coinpartner.com&hl=ja>



### 3. 今後の見通し

現時点においては、上記アプリの提供を停止することが、当社の2021年12月期の業績予想に与える影響は、軽微である見込みですが、今後、上記に関し開示すべき事象・事項が発生し又は決定された場合は、速やかに開示いたします。

以上

#### ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、ケイマン諸島に本社を置くグローバルな投資業務を本業として、知的財産権のライセンス事業、子会社の GINSMS Inc. (トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV : GOK) を通じてモバイル・メッセージング・サービス及びソフトウェア製品及びサービス、並びに株式会社 CoinOtaku を通じてメディア事業を提供しております。当社は、東京証券取引所の市場第二部に上場(証券コード: 9399)、ケイマン諸島においてケイマン法に基づいて設立・登記された会社であり、香港に事業本部を構え、日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本書は一般公衆に向けられた開示資料であり、当社株式への投資を勧誘するものではありません。投資家は、当社への投資を判断する際、当社の過去の適時開示資料及び法定開示資料を含むがこれらに限定されない開示資料を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を併せて考慮した上でかかる判断を行う必要があります。